

## 平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『森と川～有木川環境調査 上流～』 森や水など地域の特色ある資源に子どもたちがふれあい、学ぶ体験学習を通して、隠岐の自然の大切さと特異性を理解できるように実施しました。
活動年月日	平成30年6月7日
開催時間	午後13時30分～午後16時00分
活動場所	有木川上流（有木地区）
参加人数 （スタッフを除く）	8名
スタッフ人数	8名（うち引率教員1名）
計	16名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有木川環境調査（上流部）</li> <li>・川の五感調査・水質調査（パックテスト）・透明度調査（透視度計）</li> <li>・生物調査（採集後、リリース） ・隠岐の固有生物の貴重性など</li> <li>・みーもの森づくりについての説明</li> </ul>
感想	オキサンショウウオを知っていても、初めて見る児童が多く、とても感動している姿が印象的でした。次回は上流との比較をしながら、授業を進めることで、“森・水・海との繋がりや森が果たす役割”について理解を深めていきたいと思えます。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



五感調査の様子



生き物採取の様子



生き物採取の様子



透視度調査の様子



透視度と生き物調査の様子



生き物調査の様子



水質調査(パケットテスト)の様子



水質調査(パケットテスト)の様子



# みーもスクール ～有木小学校①



## 平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『森と川～有木川環境調査 下流～』 森や水など地域の特色ある資源に子どもたちがふれあい、学ぶ体験学習を通して、隠岐の自然の大切さと特異性を理解できるように実施しました。
活動年月日	平成30年6月15日
開催時間	午後13時30分～午後16時00分
活動場所	有木川下流（有木地区）
参加人数 （スタッフを除く）	8名
スタッフ人数	8名（うち引率教員1名）
計	16名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有木川環境調査（下流部）</li> <li>・川の五感調査・水質調査（パックテスト）・透明度調査（透視度計）</li> <li>・生物調査（採集後、リリース）・水と森のつながりや環境について考える</li> <li>・全国植樹祭についての説明とPR</li> </ul>
感想	上流での経験を生かして、生き物を採取するために、石の裏を見てみたり、草むらのしげみにタモを置くことで、沢山の生き物を調査することができ、上流との違いについて理解を深めることができました。この授業を通して、子どもたちの環境意識の醸成に繋がるように、今後も取り組んでいきたいと思っております。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



生き物採取の様子



生き物採取の様子



生き物調査の様子



水質調査(パケットテスト)の様子



透視度調査の様子



河川に落ちているゴミを拾う様子



全国植樹祭の説明とPR



記念撮影

# みーもスクール ～有木小学校②



## 平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習①』 クヌギの森から原木を自ら伐採するという体験を通し、樹木や森のことや山の仕事、安全管理などについて自ら考え、楽しく学べるように実施しました。
活動年月日	平成30年12月12日
開催時間	午後13時30分～午後15時45分
活動場所	隠岐の島町有木のクヌギ林（有木字久曾地地先）
参加人数 （スタッフを除く）	8名（4年生児童）
スタッフ人数	7名（引率教師1名）
計	15名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山体験学習①</li> <li>・安全の確保、作業の心構え、命の授業、クヌギの倒れる方向の見立てなど</li> <li>・ノコギリ体験、伐倒方向と安全確保の実践、伐採の実施（綱引き）</li> <li>・オキノウサギなど生き物の話、針葉樹と広葉樹の違い、間伐の話</li> <li>・児童からの質問、本日のまとめと感想発表 など</li> </ul>
感想	特に、「安全が100%確保できなければ作業をしてはいけない」ということを理解してもらうために、安全に伐採作業を実施するにはどうしたらよいか？を、皆で考え行動しました。林業の体験は今回が、全員初めてだったのですが、樹木をみんなで綱を引いて伐採した体験は、子ども達にとって一生忘れられない経験になったようです。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



授業のはじまり(道具のクイズ)



のこぎりの使い方の説明



伐採する木をのこぎりを使って切ってみる



伐採する木をのこぎりを使って切ってみる



木の倒れる方向を考える



安全に綱をひくには、どの方向へひっぱるか考える



伐採前(定位置にスタンバイ中)の様子



綱を引き伐採する様子





伐採後、もう一度“安全作業”について考える



本日のまとめの後、児童からの質問コーナー



“間伐”とはどんなことか生徒と一緒に考える



針葉樹と広葉樹の違いを考える



伐採後はどこから新芽がはえるのかを考える



自分達で伐採した原木を持ち上げる(1本目)



自分達で伐採した原木を持ち上げる(2本目)



記念撮影



# みーもスクール ～有木小学校～ ③



## 平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習②』 前回「里山学習①」の続編。伐採した原木を玉切りして、運搬するという作業体験から、安全の確保、鋸など道具の使い方、協力作業などを学びました。
活動年月日	平成31年1月11日
開催時間	午後13時30分～午後15時40分
活動場所	隠岐の島町有木のクヌギ林（有木字久曾地地区）
参加人数 （スタッフを除く）	8名
スタッフ人数	7名（うち引率教師1名）
計	15名
活動内容	里山体験学習② ・安全管理の重要性、木のクイズや広葉樹と針葉樹の話、 ・ノコギリなどの道具の使い方や切り方のコツ、姿勢、運搬作業の方法 ・森の役割と年輪の話、授業の振り返りと感想発表など
感想	・前回の授業で、自分達が伐採した木に触れながら、ノコギリの使い方や運搬作業を体験しました。多くの児童が「木が自分たちが思っていたよりも重たい」ことに気がつき、改めて“安全管理の重要性”について理解を深めることができました。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



授業のはじまり(前回のふりかえり)



安全に作業をするため環境整備(枝運び)



安全に作業をするため環境整備(枝運び)



のこぎりの使い方の説明



玉切り作業の様子



玉切り作業の様子



玉切り作業の様子



玉切り作業の様子



玉切り作業と原木運搬の説明



玉切り原木 運搬



玉切り原木 運搬



玉切り原木 運搬



授業のふりかえり



感想発表



暮らしの知恵(針葉樹の活用方法)



記念撮影



# みーもスクール ～有木小学校～ ④



## 平成30年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人 隠岐しおさい
取組名称	『里山体験学習③』 「里山体験学習①，②」の続編。原木に穴を開けてシイタケ種駒を植え付ける菌打ち作業と、シイタケが発生しているほだ木からシイタケ栽培の説明や収穫体験も行いました。最後に、収穫したシイタケの食体験を行い、食べものづくりの楽しさや心がけを学びました。
活動年月日	平成31年1月23日
開催時間	午後13時30分～午後15時40分
活動場所	隠岐の島町有木のクヌギ林（有木字久曾地地区）
参加人数 （スタッフを除く）	8名
スタッフ人数	9名（うち引率教師1名）
計	17名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山体験学習③</li> <li>・原木の穴開け・道具（電動ドリル）の使い方、椎茸菌打ち作業</li> <li>・椎茸栽培の話、椎茸収穫体験、焼きシイタケの食体験</li> <li>・食べものづくりにおける心がけ（安全に、楽しく、丁寧に、感謝して）</li> <li>・里山学習の振り返り、質問と感想発表</li> </ul>
感想	・初めての電動ドリルに怖がっていましたが、何回か経験するうちに、上手に穴開けすることができました。また、いつも“安全第一”を心がけ、友だちと協力しながら実施する姿が印象的でした。椎茸の食体験では、「初めて焼き椎茸を食べたけど、焼いたほうが、椎茸本来の味が分かり美味しい！」と、嬉しい感想があり、笑顔で里山学習を終えました。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。



本日の作業体験を説明



道具(電動ドリル)の使い方を説明



原木の穴あけ体験の様子



原木の穴あけ体験の様子



原木の穴あけ体験の様子



原木の穴あけ体験と植菌体験の様子



植菌体験の様子



原木穴あけ体験と植菌体験の様子





植菌した原木を運ぶ作業



椎茸栽培について説明(クイズ形式で実施)



椎茸収穫体験



椎茸収穫体験



焼きシイタケの食体験



食体験の様子



椎茸栽培について質問



記念撮影



# みーもスグル ～有木小学校～ ⑤

